官民協働で若者の留学を支援する 「トビタテ!留学JAPAN」 高校生コース 第7期募集概要

きみが留学する、という 国家プロジェクト。











コロナ禍での募集について



コロナ禍においても トビタテ!留学JAPANやトビタテ生が 留学の牽引役に

日本と異なる文化・社会に飛び込む機会の提供

絶対解のない中で挑戦できる人材育成を

できる限りの準備を



コロナ禍での募集について



①海外への渡航にあたっては、 生徒・保護者・先生と相談し、 安全性を確認いただいた上で 渡航の決定してください

②新型コロナウイルス感染症の影響を 踏まえた対応については 現時点での判断となります。 随時状況を見ながら 関係各所と相談し検討を続けていきます







1 トビタテ! 留学JAPANとは?

2 第7期募集要項@事務説明

3 質疑応答





トビタテ!留学JAPANとは?



トビタテ!留学JAPANにおける目標



2020年までに日本人留学生倍増 (日本再興戦略 平成25年6月14日閣議決定)

全ての意欲ある若者に多様な海外留学の機会を

大学生等 **6** → **12** 万人!



トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラムの目標



文部科学省初の官民協働プロジェクト による支援

日本代表学生を海外へ派遣

10,000人

民間からの寄附

200億円

※2020年までの目標

産学官の出身者から構成される 協働プロジェクトチームが事業を推進



幅広い企業からの支援











トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラムの目的



主

"産業界を中心に社会で求められる人材"、 "世界で活躍できる人材"の育成

副

学生の海外留学を促進するという観点から、 各領域でリーダーシップを発揮する 多様な人材を支援し、 海外留学の機運を高める



世界を取り巻く環境 先行き不透明な世界



"VUCA" World

Volatility (変動性)

Uncertainty (不確実性)

Complexity (複雑性)

Ambiguity (曖昧性)

シンギュラリティ 2045年、AIが 人間を超える?

> 急速な 技術革新

大統領選

<u>- 4 5 %が自動化、ロボット化</u>

コロナの影響

- 6 5 % が現在ない職業に

将来を見通すことが困難で、 "正解のない時代"



正解のない時代に立ち向かう人材へ



ワクワクする未来を想像/創造できる グローバルでイノベーティブな人材

異なる文化・社会を知り、楽しむ

自分軸を確立する

より高い志、夢でSDGs達成に貢献する





トビタテ!留学JAPAN 高校生コース



高校生コースの特徴①



返済不要の手厚い奨学金!

選べる 期間

14日~1年間



参考 支給奨学金額



留学日数 留学国	(1)北米、欧州、 中近東等	(2)大洋州、中南 米、アフリカ	(3)アジア
14日以上29日以下	450,000円	400,000円	300,000円
30日以上 43日以下	640,000円	540,000円	400,000円
44日以上 57日以下	710,000円	620,000円	470,000円



高校生コースの特長②



成績・学力不問の選考試験

情熱

好奇心

独自性



高校生コースの特徴③ 多様な留学を支援



分野名		留学内容	支援予定人数
	テイクオフ (新高校2~3年生)	海外の語学学校等のプログラムに参加し、外国語を用いて	240名
アカデミック	テイクオフ (新高校1年生)	異文化交流を行う留学	120名
	ショート	海外の高等学校や大学のサマースクール等に参加し、外国 語を用いて様々な専門科目を学修する留学	120名
	ロング	海外の高等学校等に長期間通学し、外国語を用いて様々な 科目を学修する留学	20名
プロフェッショナル (未来テクノロジー人材枠)		観光、調理等のキャリアカレッジ等での学修、農場や工場等の実地研修、インターンシップ等に参加する留学 《未来テクノロジー人材枠》 テクノロジー領域(プログラミング、ロボティクス等)に 関する学修やインターンシップ等の実践活動を行うもの	100名 (うち60名)
スポーツ・芸術		スポーツ・芸術 海外のトレーニングセンター、教育機関、芸術学校等に通 学し、技量の向上を目指す留学	
国際ボランティア		I際ボランティア NGO等が主催する支援活動に参加するほか、国際協力に ついて関係機関で学び、理解を深める留学	



高校生コースの特徴③ 多様な留学を支援



各分野の詳細については、 「高校生コース第7期紹介movie」 にてご確認ください

トビタテ 高校生 お助け動画

で検索

お助け動画・資料特集

日本代表プログラムについての概要や留学計画書の作り方のポイントについて、動画・資料等をまとめています。ぜひ、ご活用 ください。

トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム 高校生コース 紹介動画

TOBITATE!

トビタテ!留学 JAPAN 日本代表プログラム 高校生コース -第7期-紹介 MOVIE

トビタテ!留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】について紹介する動 画です。

動画を見る >





自分にあった留学プログラムを見つけよう!



- 1 学校の留学プログラムを活用する
- 2 留学エージェントのプログラムを活用する
- 3 自ら現地の留学プログラムを手配する



トビタテ!留学JAPANへ応募!

※当方から指定する留学プログラム等はありません
※当方から留学エージェント等を紹介することはありません



留学"中"に求められる二つの活動①



1自主活動

留学中に学修する授業や活動のほかに、自身で計画して行う活動 (エージェント等の企画するプログラム以外の活動)







音楽を学びに留学

オーケストラを鑑賞

著名な作曲家の居た 街を訪れる



留学"中"に求められる二つの活動②



②アンバサダー活動

留学先において日本や日本の地域の良さを発信する活動

例:日本文化を紹介する、出身地の魅力をプレゼンする、 和食をホストファミリーにふるまう





留学後に求められる活動



エヴァンジェリスト活動

帰国後に留学機運醸成に寄与すべく、 留学の魅力や留学で得た経験を周りに伝える活動

例:活動報告会の開催やWEBでの発信





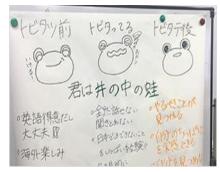
高校生コースの特徴4 充実したサポート











壮行会

事前研修

留学

事後研修

留学生 ネット ワーク

日本代表生としての意識の醸成

- ・留学計画のブラッシュアップ
- ・活動の目標の明確化

- 留学を通じて学んだことの言語化
- ・体験のシェアと相互 の学び合い
- 将来の目標設定

- ・将来に渡って学び合う 仲間とのつながり
- ・地域での留学機運醸成



事前・事後研修の提供



留学に対する準備とフォローを行うことで、 留学における効果の最大化を図る

事前研修

事後研修

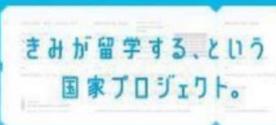
留学目的を事前に明確化し 留学の効果を最大化する 留学で得たことを生かす ためのフォローアップ

将来のグローバルリーダーとしての動機付け

活動成果の発表

留学目的・計画の明確化

留学体験の振り返りと 今後の学生生活への接続 官民協働で若者の留学を支援する「トビタテ!留学JAPAN」 高校生コース第7期 ~応募に係る事務手続について~











目次



- 1 応募要件・支援内容等
- ② 応募方法·注意点
- ③ 審査(スケジュール・留学計画書)
- 4 採用決定後の流れ







①応募要件·支援内容等

【第7期】募集要項

応募要件



(1)派遣留学生の要件

募集要項:P.4

- ① 日本国籍を有する生徒等又は日本への永住が許可されている生徒等
- ② 本制度で実施する事前・事後研修及び留学生ネットワーク(支援企業等に対する留学計画や活動報告・成果等の情報の提供を含む。)に原則として全て参加する生徒等
- ③ 在籍する高等学校等において、卒業(高等専門学校専攻科においては修了)を 目的とした課程に在籍する生徒等
- ④ 在籍する高等学校等が派遣を許可し、受入れ機関が受入れを許可する生徒等※ 受入れ機関からの受入れ許可は、採用決定後でも構いません。
- ⑤ 機構の第二種奨学金(予約採用)に掲げる家計基準を満たす生徒等
 - ※ ただし、支援予定人数全体のうち、1割程度を上限に機構の第二種奨学金に 掲げる家計基準を超える生徒等を支援する予定です。



応募要件



(2)留学計画の要件

募集要項:P.5

- ① 2021年7月1日から2022年3月31日までの間に諸外国において 留学が開始される計画
- ② 諸外国における留学期間が、分野ごとに規定する日数を満たす計画
- ③ 留学先における受入れ機関があり、留学計画の内容が本要項P.3「5(1)応募分野」の規定を満たす計画
- ④ 在籍高等学校等の校長が、教育上有益と認める計画
- ⑤ 自主活動及びアンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動が 含まれている計画
- ⑥ 留学先機関の所在地が、外務省の「海外安全ホームページ」上、「レベル2:不要不急の渡航は止めてください」以上に該当する地域ではない計画 ※応募・選考時点では「レベル2」以上であっても差し支えありません。留学開始時点で、「レベル2」以上の場合は、原則として、奨学金支給の対象外となります。

応募要件



募集要項:P.5

① 2021年7月1日から2022年3月31日までの間に 諸外国において留学が開始される計画



※「帰国日」について※

2022年3月に在籍高等学校等を卒業予定の生徒等は、 2022年3月31日までに帰国(日本に到着)する 留学計画であることが必要です



各分野で規定している留学期間



② 諸外国における留学期間が、分野ごとに規定する 日数を満たす計画

分	留学期間			
	テイクオフ	14~21日間		
アカデミック	ショート	14~106日間		
	ロング	107~365日間		
	ツ ショナル ジー人材枠を含む)	14~106日間		
スポー	14~106日間			
国際ボ	14~106日間			

各分野の留学内容・支援予定人数



分野名		留学内容	支援予定人数
アカデミック	★テイクオフ (新高校2~3年生)	海外の語学学校等のプログラムに参加し、外国語を用いて	240名
	★テイクオフ (新高校1年生)	異文化交流を行う留学	120名
	★ショート	海外の高等学校や大学のサマースクール等に参加し、外国 語を用いて様々な専門科目を学修する留学	120名
	★ロング	海外の高等学校等に長期間通学し、外国語を用いて様々な 科目を学修する留学	20名
★プロフェッショナル (★未来テクノロジー人材枠)		観光、調理等のキャリアカレッジ等での学修、農場や工場等の実地研修、インターンシップ等に参加する留学 《未来テクノロジー人材枠》 テクノロジー領域(プログラミング、ロボティクス等)に 関する学修やインターンシップ等の実践活動を行うもの	100名 (うち60名)
★スポーツ・芸術		術 海外のトレーニングセンター、教育機関、芸術学校等に通 学し、技量の向上を目指す留学	
★国際ボランティア		際ボランティア NGO等が主催する支援活動に参加するほか、国際協力に ついて関係機関で学び、理解を深める留学	



同時に複数分野への応募をすることはできません

テイクオフ分野とショート分野の違い



【アカデミック(テイクオフ)】

- ◆内容: 学ぶ内容が「語学」である留学
- ◆期間:14日~21日間

【アカデミック(ショート)】

- ◆語学をツールとして「科目」を学ぶ留学
- ◆期間:14日~106日間

応募分野に関しては、応募者ご自身でご判断いただけます 「<u>主たる留学テーマ</u>」に合う分野への応募をお願いします



留学の内容



1国や地域は自由に選べます

2複数の国への留学もOK!

3複数分野を含む計画も可能※主目的以外の期間は留学期間には含みません



留学期間の考え方と奨学金について



現地到着日	西暦	2021	年	8	月	7	B			
留学先機関での 活動開始日	西暦	2021	年	8	月	15	日	留学	4.0	F 88
留学先機関での 活動終了日	西暦	2021	年	8	月	30	日	期間	16	日間
現地出発日	西暦	2021	年	8	月	31	日			



奨学金額

400,000 or 240,000



支援内容(奨学金)について



募集要項:P.7

事前·事後研修参加費

╬

【奨学金】

授業料、現地活動費、渡航費

※奨学金は実際に発生した費用ではなく、 留学期間・留学先に応じて設定された定額です。また、 レベル1以下での渡航が確認できた後に支給します。

The Arms of the Section of the Secti





②応募方法·注意点

【第7期】応募の手引

応募申請期間について



①アカデミック(テイクオフ)新高校1年生『以外』

2021年1月4日(月)~1月29日(金)

②アカデミック(テイクオフ)新高校1年生

2021年4月1日(木)~4月20日(火)



申請の流れ <u>~アカデミック</u>(テイクオフ)新高校1年生『以外』~



生徒

留学計画書 (様式1)

学校

留学計画書 (様式1)



応募申請書 (様式2)





オンライン 申請 書類アップロード

2021年 1月29日(金) 17:00締切

学校内での 書類の提出期日や方法を 応募者と学校担当者で ご調整ください



申請の流れ ~アカデミック(テイクオフ)新高校1年生~



生徒

留学計画書 (様式1)

+

動画の撮影 専用サイトへの アップロード

※詳細は「動画の手引」 をご確認ください

学校

留学計画書 (様式1)



応募申請書 (様式 2)





WEBシステム への情報登録 オンライン 申請 書類アップロード

2021年 4月20日(火) 17:00締切

学校内での 書類の提出期日や方法を 応募者と学校担当者で ご調整ください

※「新高校1年生」の生徒等の応募



<募集要項>P.8「8 応募する際の注意点(2)」

- …2021年1月29日時点で2021年4月以降の 在籍校が決定している生徒等は、 アカデミック(ショート・ロング)、 プロフェッショナル、スポーツ・芸術、 国際ボランティア分野 に応募することが可能です
- ※2021年4月に入学する高等学校等を通じた応募が 可能であることが必要になります
- ※「1月締切の分野」と「4月締切の新高1生分野」の 『両方に応募することはできません

Committee and a second

高等学校等への提出書類



所得を証明する書類





派遣留学生として採用された場合の奨学金額を決定するため、応募書類と一緒に在籍する高等学校等へ提出してください

給与所得者

給与所得者以外

源泉徴収票

01

所得証明書

確定申告書

or

所得証明書

※家計基準の判定は在籍高等学校等にて行っていただきます トビタテへの書類の提出は必要ありません



※留意点※ 所得を証明する書類



- ①源泉徴収票等は、応募時点から「最新で入手できるもの」
- ②父母ともに収入がある場合は、それぞれの書類を提出
- ③海外勤務のため源泉徴収票等が提出できない場合は、 直近12ヶ月分の給与明細書のコピーを提出
- 4 応募以降での判定結果を変えることは認められません
 - ※詳細については、『応募の手引 P.2』の「(3)応募時に必要な書類 について」をご確認ください
 - ※特別な事情で書類の発行が難しい場合は、高等学校等を通じて 受付センターに相談をお願いします







3 審査

スケジュール 留学計画書の注意点

審査について

アカデミック(テイクオフ) 新高校1年生『以外』



【応募締切】 2021年1月29日(金)

1書面審査

審査実施時期:2021年2月中

結果通知: 2021年3月上旬

2面接審查

審査実施時期:2021年3月下旬

結果通知: 2021年4月下旬

実施方法:オンラインにて実施。詳細は書面通過者に通知します

審査方法:個人面接 (留学計画のプレゼン及び質疑応答)



審査について

アカデミック(テイクオフ) 新高校1年生



【応募締切】 2021年4月20日(火)

書面審査・動画審査

審査実施時期:2021年4月下旬~5月中旬

結果通知: 2021年5月中旬~下旬

(他分野の採否結果とは別に通知します)

【注意点】

- ・面接審査は実施しません
- ・応募は必ず2021年4月に在籍する高等学校等を通じて行ってください
- ・2021年4月に在籍する高等学校等が決定している中学3年生も 入学予定の高等学校等を通じて応募してください



【様式1】留学計画書



「応募書類ダウンロードページ」より、入手してください

※ 作成時のポイントについては、『応募の手引 P.3』の「(4)留学計画書(様式1)作成時の注意点」をご確認ください

ホテキス止め服禁 (クリップ止め) A 4・片面印刷	② 空民協議等/留学支援機度 A4・片面印刷									
■在籍高等等	190									
_ D. THE 107 17 1	10.4	20	20 年4月に在籍する	高等学校等						
都道府	Ŗ.	国公私立		学校名(正式名称)						
		-選択卒								
		学科・コース		学校の種別(選択制)						
				選択してください ~						
■氏名·生年	月日等									
フリガナ										
氏名										
生年月日	4 5	学中の活	ξħ							
(西厝表記)			•		calmo con Figure .					
学年	(1)			留学中に学修する授業や活動のほかに、自身 [*]						
(2020.4.1時点)		(例:現地の	高校生と交流したり	、共に学んだりする活動、留学目的に沿った	と調査活動) に取り組んでも					
		らいます。 ど	のような活動を行い	たいか、また、なぜその活動を行いたいかに	ついて具体的な活動内容(い					
	つ・どこで・誰に対して・何を・どのように)を記入してください。									
	なお、自身で計画した活動であれば、自主活動を行う場所は留学先機関であってもかまいません。									

- ●記入は日本語で原則パソコンで入力※「自己 PR 欄」のみ手書き・パソコン入力のどちらでも可
- ●PDFデータをPC等に保存した上で、 計画書への入力や編集をしてください
- ●在籍高等学校等への提出方法、 提出期限については、 各学校の担当者と相談してください

45

留学計画書「3 留学計画について」



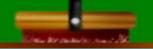
「留学期間」

②留学先での活動開始日~③留学先機関での活動

5.	分野名	留学期間		
7422.4	デイクオフ	14~21 日間		
アカデミック	ショート	14~106 日間		
スポー	~ツ・芸術	14~106 日間		
国際ボ	ランティア	14~106 日間		

① 現地到着日	西曆	年	月	日	
② 留学先機関での 活動開始日	西暦	年	月	日	留学期間 日間
③ 留学先機関での 活動終了日	西暦	年	月	日	(②~③の間の 日数を記入)
④ 現地出発日	西暦	年	月	日	

※各分野で規定する留学期間内となるように記入してください



留学計画書「7 留学プログラムの概要」



留学プログラムが分かる資料

留学先機関のホームページ、参加予定プログラムを主催する業者・団体の制作したパンフレットのコピー等の画像データを枠内に貼り付けてください

7 留学プログラムの概要【資料貼付 A4サイズ2枚以内】

留学の目的や学びたい、経験したいことと留学プログラムに整合性があるかどうかを確認します。あなたの 留学プログラムが分かる資料 (留学先機関のホームページ、参加予定プログラムを主催する業者・団体の制作 したパンフレットのコピー等) の画像データを枠内に貼り付けてください。

また、資料は2ページ以内に収めてください。

資料貼付枠(本ページに貼り付けて構いません)

<注意事項)

下記①・②以外の内容(学校案内や料金案内、業者の他のプログラム等)は貼付しないで ください。

参加する留学プログラムの全体スケジュール

…1週間(1コース)の時間割、カリキュラム、日程表等

② 学修する科目やプログラムの内容

…学修する授業の科目名・参加するプログラム名が分かる資料、授業やプログラム で学ぶ内容が分かる資料 毎

1参加する留学プログラムの全体スケジュール

1週間(1コース)の時間割、カリキュラム、日程表等

② 学修する科目やプログラムの内容

学修する授業の科目名・参加するプログラム名が分かる資料、授業やプログラムで学ぶ内容が分かる資料等

- ●資料の文字が判別できることを確認してください
- ●資料のみで不十分な場合は、内容が分かるように言葉を補足してください
- ●留学先機関において来年度(留学時)の詳細が決まっていない場合は 今年度のものを貼付してください
 - ※プログラム等の本申込が完了していなくても応募は可能です







4 採用決定後の流れ

留学計画の変更等 奨学金支給申請

研修会、留学計画の変更等



募集要項:P.13

- ■採用後の事前研修会・事後研修会への参加は必須となります
- ■採用後の計画変更は可能(本人の責に因らない場合)ですが、 奨学金支給金額については、<u>留学計画書(応募時点)の内容に</u> 基づく金額が上限となります(応募時点の計画日数が減る場合、 奨学金額が減額となる場合があります)
- ■計画変更により、<u>留学期間等の要件を満たさなくなった場合や</u> 当初の留学の趣旨から大きく変更する場合には、採用を取り消し、 奨学金の一部または全額返還を求めることがあります



官民協働で若者の留学を支援する「トビタテ! 留学JAPAN」 高校生コース 第7期 ~Q&Aについて~

きみが留学する、という 国家プロジェクト。













「トビタテ!留学JAPAN」のHPにFAQを掲載しておりますので、ご参照ください。 https://tobitate.mext.go.jp/faq/

② 文部科学省 ② トビタテとは? ② 留学奨学金 日本代表プログラム 高校生の留学 大学生の留学 保護者の皆さま 教職員の皆さま 自治体の皆さま TOP > FAQ **FAQ** 新型コロナウイルスの流行に伴う海外留学に関する対応についてはこちら 大学生等コース第14期及び高校生コース第7期募集に関するFAOはこちら トビタテ!留学JAPANについて \bigcirc トビタテ!留学JAPAN \odot 日本代表プログラム大学生等コースについて トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム高校生コースについて トビタテ!留学JAPAN \odot 日本代表プログラム地域人材コースについて 寄附・ご支援について \odot その他よくある質問 \odot







Q:オンライン留学について

A:原則として、現地での活動が奨学金支給の対象となります。

応募時では、留学先の国・地域へ渡航して活動を行う留学計画で提出していただくことを想定していますが、新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、状況に応じて柔軟な取扱いを検討してまいります。





Q:レベル2以上の国・地域への渡航について

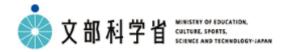
A:レベル2以上の国・地域での活動は奨学金の 支給対象外です。

レベル2以上の国・地域への渡航については、 文部科学省のホームページで、留学の是非又は その延期についてお願いをしています。





Q:レベル2以上の国・地域への渡航について



○留学を予定・考えていた日本人学生の皆さんへ(11月2日更新)

新型コロナウイルス感染症については、10月30日現在、新型コロナウイルス感染症による感染者は累計で189ヶ国・地域で4,400万人以上の感染が確認され、全世界の死亡者数は約122万人以上となっています。日本においても感染者数は約10万人に上り、未だ予断を許さない状況です。

これらの状況を総合的に勘案し、10月30日現在、外務省は、感染症危険情報レベルについて、世界152か国・地域に対し、レベル3(渡航は止めてください。(渡航中止勧告))、レベル3の 国・地域を除く、全世界に対し、レベル2(不要不急の渡航は止めてください。)を発出しています。

上記の状況等を踏まえ、留学を予定・考えていた日本人学生等の皆さんにおいては、感染症危険情報レベル3の国・地域への留学は取り止めるとともに、レベル2の国・地域についても、 感染の拡大の可能性や現地の状況が悪化する可能性も十分に考慮し、留学の是非又はその延期について改めてご検討ください。

もし渡航する場合は、感染の地理的拡大の可能性に注意し、現地の状況が悪化する可能性も念頭に、各国の出入国規制や検疫措置の強化に関する最新情報を確認するとともに、感染予防に万全を期してください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1405561_00004.htm





Q:レベル2以上の国・地域における 留学計画の応募・選考時点での扱いについて

A:応募については、募集要項にも記載の通り、 危険情報及び感染症危険情報については、 留学先機関の所在地が、応募時点で「レベル2」 以上であっても、応募・選考に 差し支えはありません。 ただし、各派遣留学生の、留学計画の開始時及び 開始後に「レベル2」以上となった場合は、 原則として、奨学金等の支給対象外となります。





Q:新型コロナウイルスの影響で、 受入先機関からの受入れ拒否等により 渡航ができなかった場合の対応について

A1:

原則として、募集要項通り、 レベル1以下の地域での活動に対して支給します。 渡航等ができない場合には、 計画変更にて渡航日等の変更が可能です。





Q:新型コロナウイルスの影響で、 受入先機関からの受入れ拒否等により 渡航ができなかった場合の対応について

A2:

キャンセル費等への支援は想定しておりませんので キャンセルポリシー等をご確認の上、 留学プログラム、航空券の申込をお願いします。 ただし、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を 注視し、採択された方に対してはその取扱いについ ても検討してまいります。





Q:採用後における留学計画の変更について

A:採択時の留学計画の目的等が維持される範囲であれば、留学先の国・地域や、プログラムの変更は可能です。





Q:第6期(昨年度) ご応募頂いた方への対応について

A:第6期応募者に対する再選考等の特別措置はござい ません。

第6期応募時と留学先の状況等が変わっているであろうことも多いと考えられますので、 ご自身の留学計画等を再度確認、ご検討いただき、 ご応募ください。





Q:レベル2の時点で渡航し、 その後レベル1以下となった場合

A:レベル1以下となった時点から、 奨学金支給の対象となりますが、 その場合も留学計画の変更が必要です。 レベル1以下での活動日数に応じて、 奨学金の支給額が決定されます。





Q:どの時点でレベル1以下となっている 必要があるか

A:

留学開始時点でレベル1以下となっている必要 はありますが、期日等は定めておりません。





Q:代替案の計画について

A:採択後に、

採択時の留学計画の目的等が維持される範囲であれば、留学先の国・地域や、プログラムの変更は可能です。

ご応募いただく際の留学計画書へ あらかじめ記載する必要はありません。





Q:留学計画の立案について

A:留学計画の指導やプログラムの紹介は トビタテ留学JAPAN事務局からは行いません。 例年、留学エージェントや学校のプログラム を通して、自身の目的に沿った留学計画を立 てるケースが多いです。

「留学大図鑑」にて、先輩トビタテ生が 計画〜留学までを紹介しているので、 そちらもご参考ください。





Q:留学計画の立案について







Q:応募する分野について

A:留学内容が、分野をまたぐような内容であり、 応募する分野に悩んだ場合には、 「留学の主目的」がどの分野に当てはまるか、 を基準にご応募ください。





Q:オンライン面接選考について

A:オンライン面接システムを利用します。 スマートフォン等からも接続可能ですが、 PCからの接続を推奨します。 詳細は書面選考通過者に対し、お伝えをいたします。

※原則として個人面接による選考です





Q:動画選考について (テイクオフ:新高1コースのみ)

A: 2 分程度の動画をアップロードいただきます。 「自身の留学計画」や「留学への思い」を 語っていただくものとなります。

アップロード先は現在準備中ですので、確定次第、ホームページにて公表します。





Q:事前事後研修・壮行会について

A:現時点では集合型にて実施予定です。 状況に応じオンラインでの実施等も検討します

オンラインでの実施となった場合は 研修参加費の支給はございません